



2015年3月期

# ソフト99コーポレーション

## 第2四半期決算説明会

2014年12月4日

- 本プレゼンテーション、および引き続き行われる質疑応答の際の回答には、将来に関する見通し、期待、判断、計画あるいは戦略が含まれております。
- この将来予測に基づく記載や発言は、製品の需要変動、景気動向、天候およびその他のリスクや不確定要素を含みます。
- 本プレゼンテーションおよび、引き続き行われる質疑応答の際の回答に含まれる全ての将来的予測に基づく記載や発言は、プレゼンテーションの日に入手可能な情報に基づいており、私たちは、このような将来予測に基づく記載や発言を更新する義務を負いません。
- またこの記載や発言は、将来の実績を保証するものではなく、実際の結果が私たちの現在の期待とは実体的に異なる場合があります。このような違いには、多数の要素が原因となりえます。

## 株式会社 ソフト99コーポレーション

創 立	昭和29年(1954年)10月28日
資 本 金	2,310,056,000円
代 表 者	代表取締役社長 田中 秀明
従業員数	201名 (2014年 9月30日現在)
事業内容	自動車用・家庭用ケミカル用品の製造販売

### 当社主要製品の歴史

1969年  
「ハンネリ」



1978年  
「ボデーペン」



1987年  
「Tinet」



1993年  
「めりめりガラコ」



1995年  
「99工房シリーズ」



1999年  
「フクピカwet」



2006年  
「メガネのシャンプー」



# 関係会社一覧



社名	所在地	資本金 又は 出資金	議決権に対する 提出会社の 所有割合	関係内容
アイオン(株) 	大阪市中央区	482百万円	100.0%	資金の援助・不動産の賃貸 役員の兼任
アスモ(株) 	大阪市中央区	80百万円	100.0%	資金の援助・不動産の賃貸 役員の兼任
上海速特九九化工有限公司 	中華人民共和国 上海市	5,650 千米ドル	100.0%	役員の兼任
(株)ソフト99オートサービス 	大阪市中央区	50百万円	100.0%	資金の援助・不動産の賃貸 役員の兼任
(株)くらし企画 	東京都千代田区	50百万円	100.0%	役員の兼任・不動産の賃貸
アライズ(株) 	大阪市中央区	50百万円	100.0%	役員の兼任・不動産の賃貸

(注) アライズ(株)は、平成26年7月1日より新会社として設立いたしました。

# 事業セグメントの概要



ファインケミカル	カー用品（一般用・業務用）	 (株) ソフト99コーポレーション  上海速特九九化工有限公司
	家庭用品等製品	
	海外事業	
ポーラスマテリアル	産業資材部門	 アイオン(株)
	生活資材部門	
サービス	オートサービス事業	 (株) ソフト99 オートサービス
	教習事業	 アスモ(株)
	生活用品企画販売事業	 (株) 暮らし企画
不動産関連	温浴事業	 (株) ソフト99コーポレーション
	不動産賃貸事業	
	介護予防支援事業	 アライズ(株)

# ファインケミカル（販売トピックス①）



## 一般用カー用品：売上高3,868百万円（昨年対比△41百万円）

- 自動車ボディお手入れ製品で苦戦。（△79）
  - ▶ ユーザー嗜好の変化により、旧来型製品（丸缶WAX等）の販売落ち込みが新製品発売ではカバーできず、苦戦を強いられる。
- 自動車ガラスお手入れ製品が好調。（+32）
  - ▶ 輸入車用ワイパーの販売増や夏季ゲリラ豪雨対策の企画品投入等により、1Qの落ち込みを挽回。
- 新たな分野への挑戦・提案
  - ▶ 2014年7月「**メガシャキ芳香剤**」・・・ハウスウェルネスフーズ（株）とのコラボ製品



「スムーズエッグ・マイクロホイップ」



「ガラコワイパー・パワー撥水輸入車用」



「メガシャキ芳香剤」



「ガラコシリーズ拡販キャンペーン」

# ファインケミカル（販売トピックス②）



## 業務用カー用品：売上高570百万円（昨年対比△56百万円）

- 自社ブランド業務用コーティング剤「G'zox」は堅調。
- 自動車メーカー向けOEM製品は苦戦。  
▶消費増税の影響により、新車販売台数が減少。
- その他新規開発事業等は苦戦。  
▶鉄道車両向けコーティングやマリンボート向けコーティング等、自動車以外の新たな分野にも展開中。



業務用コーティング剤  
「G'zox NEWリアルガラスコート」



鉄道車両向けコーティング

## 家庭用品等：売上高241百万円（昨年対比△25百万円）

- メガネケア用品は苦戦するも、DIY製品・OEM製品は堅調。



家庭用ケミカル用品 - DIY製品群



ボートショーにてボートメーカーのブース内に展示

# ファインケミカル（販売トピックス③）



## 海外事業：売上高655百万円（昨年対比 +115百万円）

### ■ アジア

- ▶中国・・・・・・・・経済成長の鈍化に伴って日本からの輸出は減少するも、現地生産の業務用製品は好調に推移。
- ▶台湾、韓国・・・・現地向けガラスケア製品が好調。
- ▶東南アジア・・・・シンガポール・マレーシアで減少も、タイ・ミャンマーでは現地向け製品等が好調に推移した。



韓国向け  
ガラコシリーズ

### ■ ロシア

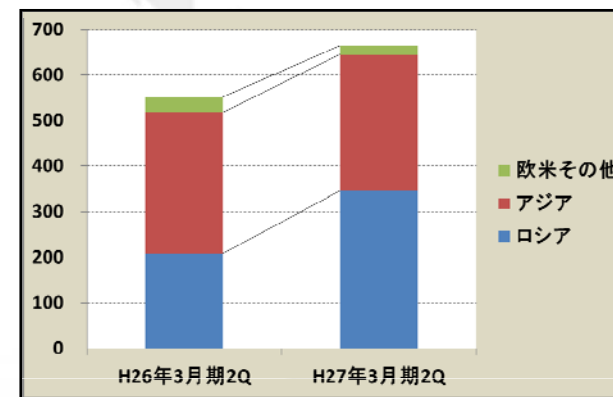
- ▶ボディケア製品を中心に販売が増加し、前期を大幅に上回る。

### ■ 欧米・その他地域

- ▶ポーランドで業務用コーティング「G'zox」納入開始。



ポーランドの業務用コーティング「G'zox」施工店



地域別売上高の昨年比較  
(単位：百万円)

# フラインケミカル（損益：対前年同期比較）



■ 売上高は前年を維持したが、新製品発売に合わせた広告宣伝費の先行により減益となった。

（単位：百万円）

	2014年3月期 2Qまで累計	2015年3月期 2Qまで累計	対前年同期比 増減額	対前年同期比 増減率
<b>売上高</b>	<b>5,304</b>	<b>5,306</b>	<b>1</b>	<b>0.0%</b>
（一般用：ボデーケア）	(1,119)	(1,040)	(△79)	(△7.1%)
（一般用：ガラスケア）	(1,575)	(1,608)	(32)	(2.1%)
（一般用：リペアグッズ）	(1,215)	(1,220)	(5)	(0.4%)
（業務用）	(627)	(570)	(△56)	(△9.0%)
（家庭用品等）	(267)	(241)	(△25)	(△9.7%)
（海外事業）	(540)	(655)	(115)	(21.4%)
（その他 ※）	(△40)	(△29)	(10)	(-%)
<b>売上総利益</b>	<b>2,477</b>	<b>2,408</b>	<b>△69</b>	<b>△2.8%</b>
粗利益率（%）	46.7%	45.4%	(△1.3%)	-
<b>営業利益</b>	<b>627</b>	<b>400</b>	<b>△227</b>	<b>△36.2%</b>
営業利益率（%）	11.8%	7.6%	(△4.3%)	-

（※）その他には樹脂容器販売を含んでおります。



# ポーラスマテリアル（販売トピックス①）

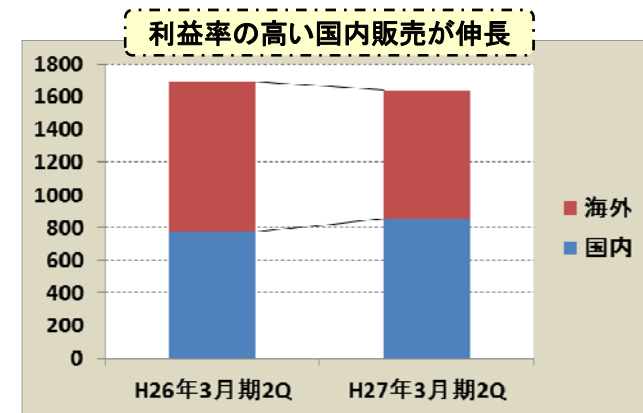
## 産業資材部門：売上高1,637百万円（昨年対比 △53百万円）

### ■ 国内販売（+79）

- 半導体向け製品…得意先在庫調整が終わり、好調に推移。
- 医療用製品…インフルエンザ検査薬吸液パッドの受注増。
- その他…消音材、クリーンルーム用拭き取り材が好調。

### ■ 海外販売（△132）

- 半導体向け製品…半導体メーカー間の競争激化による発注量減と在庫調整により苦戦。
- HDD向け製品…洗浄用製品（ブラシ、スクラブ）が好調。



地域別売上高の昨年比較  
（単位：百万円）



搬送・吸水用ローラー



精密洗浄用ブラシローラー



精密研磨用砥石

# ポーラスマテリアル (販売トピックス②)

## 生活資材部門：売上高598百万円 (昨年対比 △24百万円)

### ■ 国内 (+20)

- ▶ 既存製品の主力の一つである「サモコンクール」は苦戦するも、家庭用新製品「汚れ落としシリーズ」「吸水力が落ちないキッチンクロス」の発売や、スポーツ用タオル (OEM提供) の拡大により好調に推移。

### ■ 海外 (△44)

- ▶ 新市場開拓 (中米、アフリカ等) や韓国的好調があったものの、米国での在庫調整の影響でセームを中心に販売が減少した。



スポーツタオル



家庭用新製品  
「汚れ落としシリーズ」



家庭用新製品  
「吸水力が落ちないキッチンクロス」

# ポーラスマテリアル (損益：対前年同期比較)



■ 売上高は前年を下回ったが、利益率の高い国内販売が伸長した事等により増益となった。

(単位：百万円)

	2014年3月期 2Qまで累計	2015年3月期 2Qまで累計	対前年同期比 増減額	対前年同期比 増減率
<b>売上高</b>	<b>2,313</b>	<b>2,235</b>	<b>△77</b>	<b>△3.4%</b>
(産業資材)	(1,690)	(1,637)	(△53)	(△3.1%)
(国内)	(656)	(735)	(79)	(12.0%)
(海外)	(1,034)	(902)	(△132)	(△12.8%)
(生活資材)	(623)	(598)	(△24)	(△3.9%)
(国内)	(244)	(263)	(20)	(8.2%)
(海外)	(379)	(335)	(△44)	(△11.6%)
<b>売上総利益</b>	<b>608</b>	<b>670</b>	<b>61</b>	<b>10.1%</b>
粗利益率 (%)	26.3%	30.0%	3.7%	—
<b>営業利益</b>	<b>229</b>	<b>246</b>	<b>17</b>	<b>7.5%</b>
営業利益率 (%)	9.9%	11.0%	1.1%	—

# サービス (販売トピックス)

## オートサービス事業：売上高1,165百万円 (昨年対比 △19百万円)

- 昨年の自動車保険料率改定の影響を受けて、損害保険会社からの修理板金関連の入庫減少が継続しているが、東京新工場の稼働による新規顧客獲得が順調に進んだこと等により、1Qのマイナス分を2Qで挽回した。
- カーラッピング等の新たな自動車美装サービスについても、商談が増加し、拡大基調。

## 自動車教習事業：売上高415百万円 (昨年対比 +11百万円)

- 消費増税前の駆け込み入所者増や法人向け運転適性診断/安全運転講習の好調により、高い稼働率を維持。

## 生活用品企画販売事業：売上高794百万円 (昨年対比 △79百万円)

- 主力得意先の生協において、消費増税の影響から非食品分野で一企画あたりの売上高が減少。
- インターネット販売についても、消費増税の影響から苦戦。



オートサービス事業 (自動車美装)



自動車教習事業 (尼崎ドライブスクール)



自動車教習事業 (法人向け講習)

# サービス (損益：対前年同期比較)

■ 売上高は前年を下回ったが、効率的な事業運営で費用削減等に努めた結果、増益となった。

(単位：百万円)

	2014年3月期 2Qまで累計	2015年3月期 2Qまで累計	対前年同期比 増減額	対前年同期比 増減率
<b>売上高</b>	<b>2,462</b>	<b>2,375</b>	<b>△87</b>	<b>△3.5%</b>
(オートサービス)	(1,184)	(1,165)	△19	△1.6%
(自動車教習所)	(403)	(415)	11	2.8%
(生活用品企画販売)	(874)	(794)	△79	△9.1%
<b>売上総利益</b>	<b>476</b>	<b>468</b>	<b>△8</b>	<b>△1.7%</b>
粗利益率 (%)	19.4%	19.7%	0.4%	—
<b>営業利益</b>	<b>△2</b>	<b>9</b>	<b>11</b>	<b>—</b>
営業利益率 (%)	△0.1%	0.4%	0.5%	—

# 不動産関連（販売トピックス）

## 不動産賃貸事業：売上高173百万円（昨年対比 +37百万円）

- 旧東京支店ビル（秋葉原）のテナント入居が増加したことで増収。

## 温浴事業：売上高538百万円（昨年対比 △18百万円）

- 新設備投入・付帯サービスの改善・公衆浴場の入浴料上昇等により客単価は向上するも、一部店舗での設備更新による休業日数増加等により減収。

## 介護予防支援事業：売上高0百万円（新規）

- 不動産活用の一環として介護予防支援事業を開始。ポシブル医科学(株)のフランチャイジーとして、兵庫県尼崎市にリハビリテーション施設“ポシブル尼崎”を開設。（平成26年11月より営業開始。）



温浴事業（極楽湯 枚方店）



温浴事業（極楽湯 尼崎店）



介護予防支援事業（ポシブル尼崎）

# 不動産関連（損益：対前年同期比較）

■賃貸テナント収益の増加や販管費削減による効率的な事業運営により、増収増益となった。

（単位：百万円）

	2014年3月期 2Qまで累計	2015年3月期 2Qまで累計	対前年同期比 増減額	対前年同期比 増減率
<b>売上高</b>	<b>693</b>	<b>712</b>	<b>19</b>	<b>2.8%</b>
(温浴事業)	(556)	(538)	△18	△3.2%
(不動産賃貸)	(136)	(173)	37	27.2%
(介護予防支援事業)	(-)	(-)	-	-
<b>売上総利益</b>	<b>104</b>	<b>130</b>	<b>26</b>	<b>25.3%</b>
粗利益率(%)	15.0%	18.3%	3.3%	-
<b>営業利益</b>	<b>70</b>	<b>107</b>	<b>36</b>	<b>51.3%</b>
営業利益率(%)	10.2%	15.1	4.9%	-

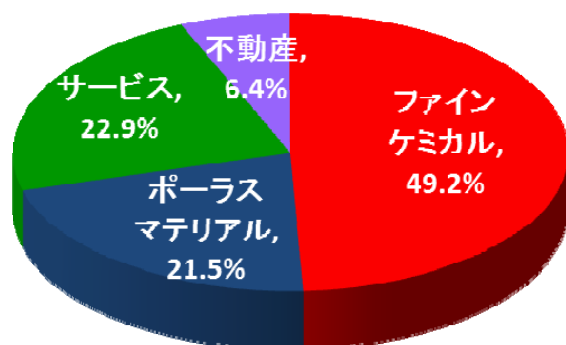
# セグメント情報 (セグメント別売上高比較)



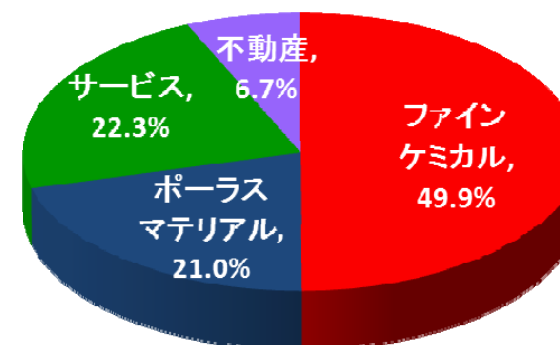
(単位：百万円)

売上高	2014年3月期 2Qまで累計	2015年3月期 2Qまで累計	対前年同期比 増減額	対前年同期比 増減率
ファインケミカル	5,304	5,306	1	0.0%
ポーラスマテリアル	2,313	2,235	△77	△3.4%
サービス	2,462	2,375	△87	△3.5%
不動産関連	693	712	19	2.8%
合計	10,773	10,630	△143	△1.3%

セグメント別売上高構成比 (前期)



セグメント別売上高構成比 (当期)





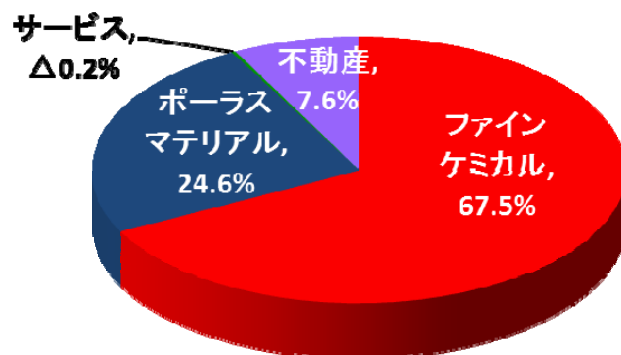
# セグメント情報 (セグメント別営業利益比較)



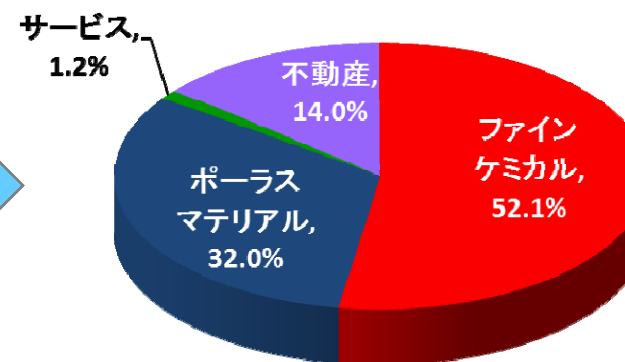
(単位：百万円)

営業利益	2014年3月期 2Qまで累計	2015年3月期 2Qまで累計	対前年同期比 増減額	対前年同期比 増減率
ファインケミカル	627	400	△227	△36.2%
ポーラスマテリアル	229	246	17	7.5%
サービス	△2	9	11	—
不動産関連	70	107	36	51.3%
合計	930	769	△161	△17.3%

セグメント別営業利益構成比 (前期)



セグメント別営業利益構成比 (当期)



# 連結業績 (損益：対前年同期比較)



(単位：百万円)

	2014年3月期 2Qまで累計	2015年3月期 2Qまで累計	対前年同期比 増減額	対前年同期比 増減率
売上高	10,773	10,630	△143	△1.3%
売上総利益	3,714	3,678	△36	△1.0%
売上総利益率	(34.5%)	(34.6%)	(0.1%)	-
販売費及び一般管理費	2,784	2,908	124	4.5%
営業利益	930	769	△161	△17.3%
営業利益率	(8.6%)	(7.2%)	(△1.4%)	-
経常利益	1,044	868	△176	△16.9%
税金等調整前四半期純利益	1,008	789	△219	△21.7%
四半期純利益	661	468	△193	△29.3%
1株当たり四半期純利益(円)	30.61	21.58	△9.03	△29.5%

# 要約連結キャッシュフロー（対前年同期比較）

（単位：百万円）

	2014年3月期 2Qまで累計	2015年3月期 2Qまで累計
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,354	639
投資活動によるキャッシュ・フロー	△141	340
財務活動によるキャッシュ・フロー	△199	△225
現金及び現金同等物に係る換算差額	1	△1
現金及び現金同等物の増加額（△減少額）	1,014	753
現金及び現金同等物の期首残高	8,340	10,835
現金及び現金同等物の期末残高	9,355	11,588
減価償却費	376	360
設備投資額（※）	711	172

（※）有形固定資産の取得による支出

# 連結ハイライト指標 (対前年同期比較)



(単位：百万円)

	2014年3月期 2Q	2015年3月期 2Q	増減
総資産	45,823	46,811	988
純資産	40,845	41,589	744
自己資本比率 (%)	89.1%	88.8%	△0.3%
ROA (経常利益/総資産) ※	2.3%	1.9%	△0.4%
ROE (純利益/純資産) ※	1.6%	1.1%	△0.5%
1株当たり純利益 (円) ※	30.61	21.58	△9.03
1株当たり中間配当 (円)	8.00	8.00	0.00
配当性向	26.1%	37.1%	11.0%

(※) 利益はいずれも第2四半期連結会計期間。

# 要約連結貸借対照表 (対前期末比較)



(単位：百万円)

	2014年 3月末	2014年 9月末	増減額		2014年 3月末	2014年 9月末	増減額
<b>流動資産</b>	<b>17,829</b>	<b>18,884</b>	<b>1,055</b>	<b>流動負債</b>	<b>2,962</b>	<b>2,762</b>	<b>△200</b>
現金及び預金	11,643	12,406	762	買入債務	1,026	955	△71
売上債権	3,122	3,060	△61	未払法人税等	447	294	△153
有価証券	401	501	99	未払金・未払費用	999	947	△51
棚卸資産	2,089	2,293	204	その他	489	565	75
その他	572	622	49	<b>固定負債</b>	<b>2,392</b>	<b>2,459</b>	<b>67</b>
<b>固定資産</b>	<b>28,705</b>	<b>27,926</b>	<b>△778</b>	<b>負債合計</b>	<b>5,355</b>	<b>5,222</b>	<b>△133</b>
有形固定資産	22,463	22,116	△347	<b>純資産</b>	<b>41,179</b>	<b>41,589</b>	<b>410</b>
無形固定資産	190	138	△52	株主資本	40,386	40,683	296
投資その他の資産	6,050	5,672	△377	その他包括利益累計額	792	906	113
<b>資産</b>	<b>46,534</b>	<b>46,811</b>	<b>276</b>	<b>負債及び純資産</b>	<b>46,534</b>	<b>46,811</b>	<b>276</b>

# 中期経営計画について



ソフト99コーポレーショングループ  
第4次中期経営計画（平成26年4月～平成29年3月）

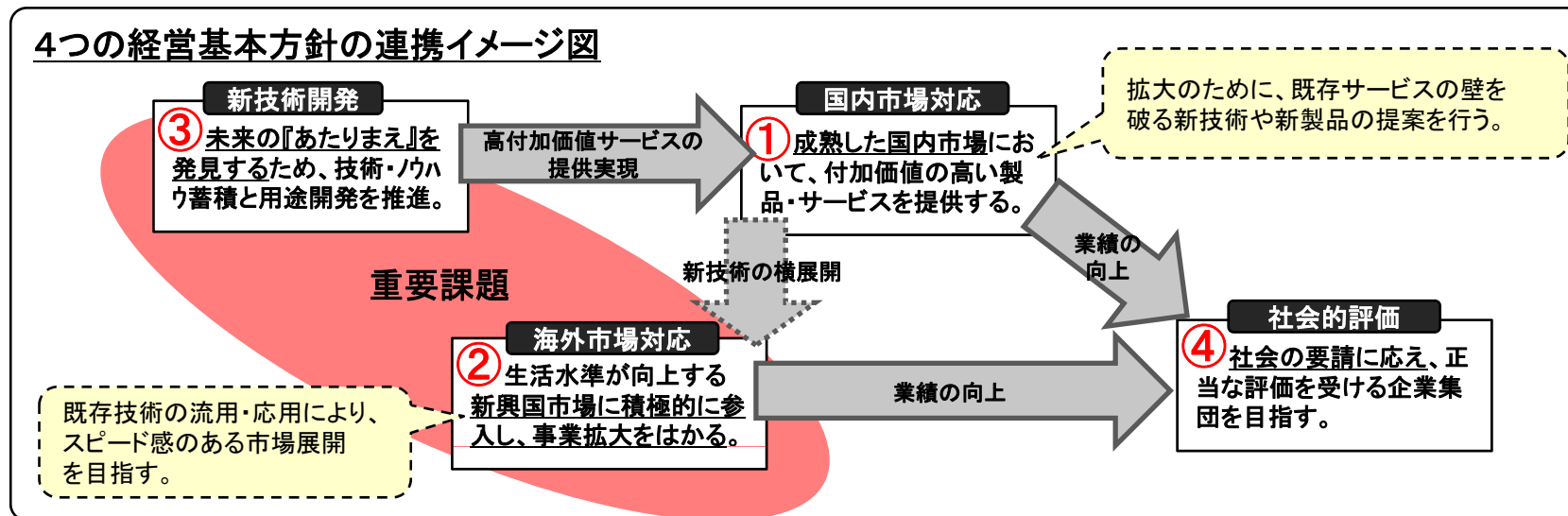


## 進捗状況の報告

# 中期経営計画について（計画の概要）

## 中期経営計画“SOFT99-Drive”の全体像

- 経営理念：「生活文化創造企業」・・・当社グループ不変・普遍の理念
- 経営ビジョン：「未来の“あたりまえ”を発見する」
  - ユーザーの目線を常に意識し、創意工夫をもって、いつのまにか『あたりまえ』となるような製品・サービスを創出し続けることで、事業の拡大を目指す。
- 4つの経営基本方針
  - ① 成熟市場（国内・先進国）に向けた新しい高付加価値製品・サービスの提供
  - ② 成長市場（海外新興国）に積極的に参入し、事業の拡大をはかる
  - ③ 未来の『あたりまえ』を発見するため、新技術・サービスノウハウ蓄積と新用途開発の推進
  - ④ 社会の要請に応え、正当な評価を受ける企業集団を目指す



# 中期経営計画について（事業別の状況①）

## 中期経営計画“SOFT99-Drive”の事業運営方針と当期2Qまでの実績概要

### ■ ファインケミカルセグメントの事業別運営方針

#### ➤ 国内カー用品販売（一般用）

- ✓ ボディお手入れ分野：新しい切り口の高付加価値製品を提供する。
- ✓ ガラスお手入れ分野：ガラコブランドの維持拡大による収益基盤強化を目指す。
- ✓ 新分野：車内アメニティ分野への進出を目指す。（芳香剤や女性向けアイテムの開発）

#### 実績概要

- ・新コーティング剤「スムーズエッグ・マイクロホイップ」発売（2014年3月～）
- ・ガラコワイパー輸入車用の販売拡大、季節対応企画品の販売
- ・食品メーカーとのコラボ製品「メガシャキ芳香剤」発売（2014年7月～）

#### ➤ 国内カー用品販売（業務用）

- ✓ 業務用コーティング剤の性能強化と周辺商材の拡充
- ✓ 自動車販売現場に向けた営業活動の強化
- ✓ 自動車関連市場以外への新用途開発・販売拡大

#### 実績概要

- ・自動車メーカー向けOEM製品の性能改善と採用継続
- ・鉄道車両向けコーティング等、新たな販路の開拓

#### ➤ 家庭用品等

- ✓ メガネお手入れ用品市場の確立と周辺分野製品の拡大

#### 実績概要

- ・「メガネのくもり止め濃密ジェル」発売（2014年9月～）

#### ➤ 海外事業

- ✓ 更なる現地化政策の推進

#### 実績概要

- ・台湾、韓国、東南アジア等、海外向け現地専用製品の発売



# 中期経営計画について（事業別の状況②）

## 中期経営計画“SOFT99-Drive”の事業運営方針と当期2Qまでの実績概要

### ■ ポーラスマテリアルセグメントの事業別運営方針

#### ➤ 産業資材

- ✓ 既存ハイテク分野での製品性能向上によるシェア拡大
- ✓ 最新ハイテク分野への用途展開
- ✓ 新顧客層の開拓

#### 実績概要

- ・ 利益率の高い国内顧客の獲得
- ・ 技術深化推進（新材料の提案、新しい研磨・洗浄技術の開発）
- ・ 医療品分野への技術横展開推進

#### ➤ 生活資材

- ✓ ファインケミカルセグメントとの開発・販売ノウハウ相互活用
- ✓ 自動車・キッチン・ペット分野への新製品の継続投入
- ✓ 海外市場へのアプローチ

#### 実績概要

- ・ 研磨技術を活用した家庭用新製品「汚れ落としシリーズ」の発売
- ・ 吸水技術を活用した家庭用新製品「吸水力が落ちないキッチンクロス」の発売
- ・ 中米、アフリカ等の新市場開拓

# 中期経営計画について（事業別の状況③）



## 中期経営計画“SOFT99-Drive”の事業運営方針と当期2Qまでの実績概要

### ■ サービス・不動産関連セグメントの事業別運営方針

#### ➤ オートサービス

- ✓ 首都圏市場の顧客開拓
- ✓ 美装サービスを中心とした新サービス提供による収益拡大

#### 実績概要

- ・東京新工場の本格稼働開始による顧客獲得
- ・ラッピング、プロテクションフィルム等の新サービス販売に注力

#### ➤ 自動車教習

- ✓ 法人向けメニューの充実等による稼働率向上・効率的運営の実現

#### 実績概要

- ・消費増税前の駆け込み対応、運転適性診断等法人向け講習プランの販売

#### ➤ 生活用品企画販売

- ✓ インターネットを中心とした新販売チャネルの開拓

#### 実績概要

- ・共同購入型クーポンの活用等による販売強化
- ・酒販免許の取得等、新たなサービス開発の推進

#### ➤ 不動産賃貸・温浴

- ✓ 物件稼働率の維持向上

#### 実績概要

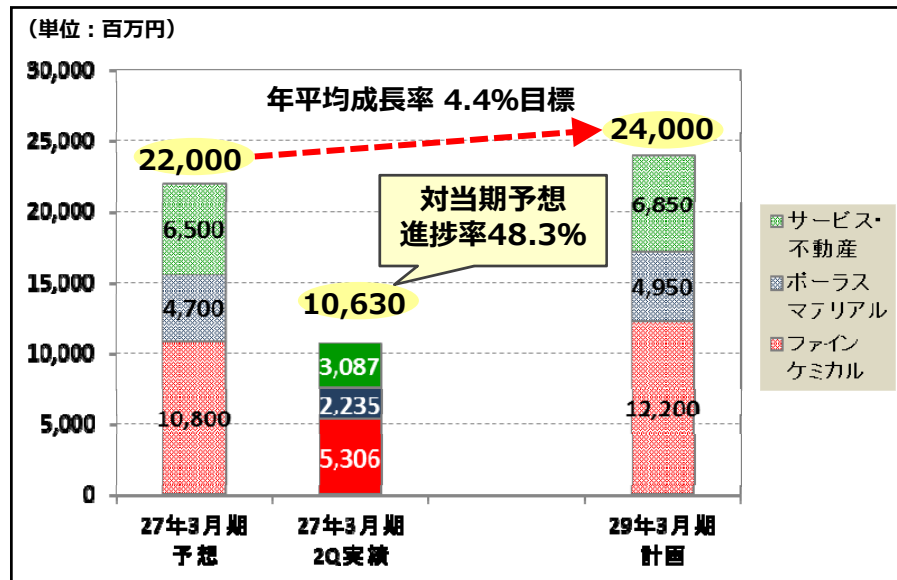
- ・旧東京支店ビル（秋葉原）のテナント入居獲得
- ・介護予防支援事業の開始による遊休不動産の活用

# 中期経営計画について（全体の進捗概況）

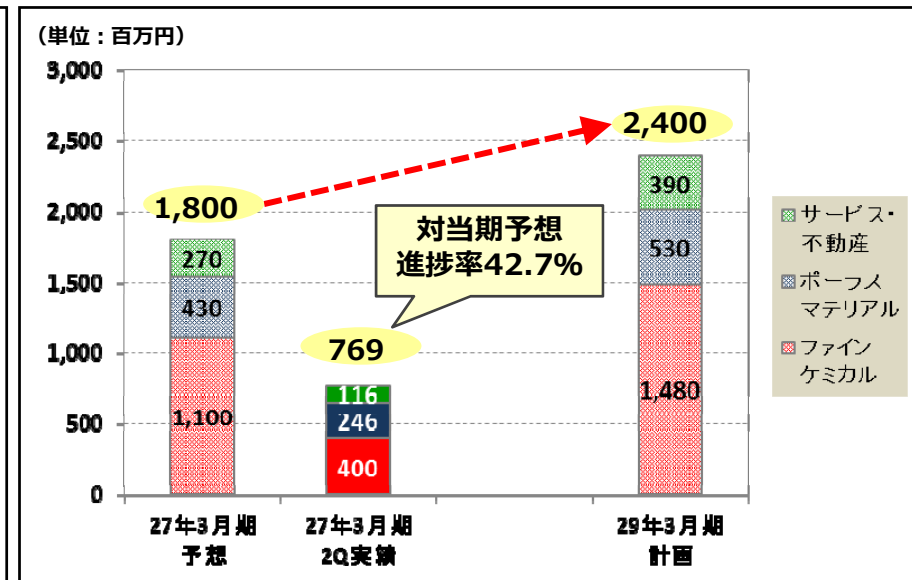


- 平成26年5月9日に発表いたしました当期業績予想および中期経営計画“SOFT99-Drive”について、現時点で修正の予定はありません。

### 売上高の計画進捗（2Q累計）



### 営業利益の計画進捗（2Q累計）



(※) 連結売上および連結利益はセグメント間調整後の数字を使用。

# 株主還元の方針

- 更なる株主重視の経営を目指し、安定的な配当の継続を基本方針としております。
- 配当性向については連結当期純利益の25%以上を目安とし、機動的な自己株式買付を加えることで総還元性向30%を目指します。
- 内部留保については、将来の事業拡大と経営体質の強化のための投資に活用することを想定しております。

	2015年3月期2Q (実績)	2015年3月期 (計画)	進捗
当期(四半期)純利益(百万円)	468	1,150	40.7%
1株あたり 当期(四半期)純利益(円)	21.58	53.14	40.6%
1株あたり 年間(中間)配当金(円)	8.00	16.50	48.5%
配当性向(%) 連結ベース	37.1%	31.1%	—
年間(中間)配当額(百万円)	174	360	—
純資産配当率(%)	0.4%	0.9%	—

長時間に亘り、  
ご清聴ありがとうございました